

日本肥満学会 学会賞規定

- 【受賞資格】 学術業績が卓越しており且つ指導的立場で学会活動に精励している会員歴10年以上の会員とする
- 【応募方法】 評議員により理事長に推薦する
- 【応募書類】 日本肥満学会学会賞応募書類（履歴書、推薦理由、主要研究業績等）を日本肥満学会ホームページ（<http://www.jasso.or.jp/>）よりダウンロードし応募する
- 【応募締切日】 受賞年3月31日
- 【選出方法】 学会賞選考委員会で選出
- 【表彰者数】 1名
- 【賞状・副賞】 賞状および副賞50万円
- 【表彰時期】 当該年の学術集会にて表彰
- 【講演】 当該年の学術集会にて表彰し、受賞者は講演を行う

日本肥満学会 学術奨励賞表彰規定（旧：日本肥満学会賞）

- 【応募資格】 年齢45歳以下（当該年の4月1日現在）または大学卒後20年以下で、会員歴5年以上の日本肥満学会会員
ただし、被推薦者が産前産後・育児休業、介護休業を取得した場合には、当該期間を被推薦者の実年齢から差し引くことができるものとし、その適用希望者は休業取得を裏付ける証明書等を提出することとする。
- 【応募方法】 日本肥満学会学術奨励賞応募用紙を日本肥満学会ホームページ（<http://www.jasso.or.jp/>）よりダウンロードし応募する（履歴書、推薦書、研究内容等）
- 【応募締切日】 受賞年3月31日
- 【選出方法】 卓越した研究業績及び日本肥満学会での活動等を考慮して、学術奨励賞選考委員会が選出
- 【表彰者数】 2名以内
- 【賞状・副賞】 賞状および副賞20万円
- 【表彰時期】 当該年の学術集会にて表彰し、受賞者は講演を行う

日本肥満学会 功労賞規定

- 【受賞資格】 永年に亘り学会の指導者として学会の発展に著しく貢献した会員
- 【応募方法】 理事より理事長に推薦
- 【応募締切日】 受賞年3月31日
- 【選出方法】 理事会にて選出を行う
- 【表彰者数】 不定期若干名
- 【賞状・副賞】 賞状
- 【表彰時期】 当該年の学術集会にて表彰

日本肥満学会 特別奨励賞規定

- 【受賞資格】 卓越した業績あるいは学会活動に著しい貢献をした会員とする
- 【応募方法】 2名以上の理事の推薦とする
- 【応募締切日】 受賞年3月31日
- 【選出方法】 学術奨励賞選考委員会にて推薦し、理事会で決定する
- 【表彰者数】 不定期若干名
- 【賞状・副賞】 賞状および副賞10万円
- 【表彰時期】 当該年の学術集会にて表彰

日本肥満学会 若手研究奨励賞（YIA）規定

- 【応募資格】 年齢35歳以下（当該年の4月1日現在）、または大学卒10年以内で、学術集会の一般演題において優秀な演題を発表する日本肥満学会会員。演題は応募時点において公表（印刷または on line）されていない研究であること。
応募者が産前産後・育児休業、介護休業を取得した場合には、当該期間を応募者の実年齢から差し引き、休業取得期間が大学卒後10年以内であれば当該期間分を延長できることとし、その適用希望者は休業取得を裏付ける証明書等を提出することとする。
なお、過去に本賞を受賞したものは応募資格を有しない。1施設（講座）からの複数応募は妨げない。
- 【応募方法】 (1) 日本肥満学会若手研究奨励賞(YIA)応募用紙をホームページ (<http://www.jasso.or.jp/>)よりダウンロードし、応募する
(2) 学術集会の一般演題と同一の抄録
応募時点において論文公表（印刷または on line）されていない研究であること
(3) 2000字以内の応募演題概要（末尾に応募演題が主として応募者によって実施された事を証明する指導者または共同研究の代表者の署名・捺印またはサイン要。図表は入れる場合は、1点400字と換算する）
- 【応募締切日】 当該年の学術集会一般演題抄録締切日を応募締切日とする
- 【選出方法】 若手研究奨励賞選考委員会にて、提出された書類により一次審査を行い、学術集会1日目において口頭発表の内容、質疑応答の審査を経て選考委員会が選出
- 【表彰者数】 3名以内
- 【賞状・副賞】 賞状および副賞10万円
- 【表彰時期】 学術集会2日目に掲示により選考結果を発表し、学術集会にて表彰を行う

2024年3月27日 改定